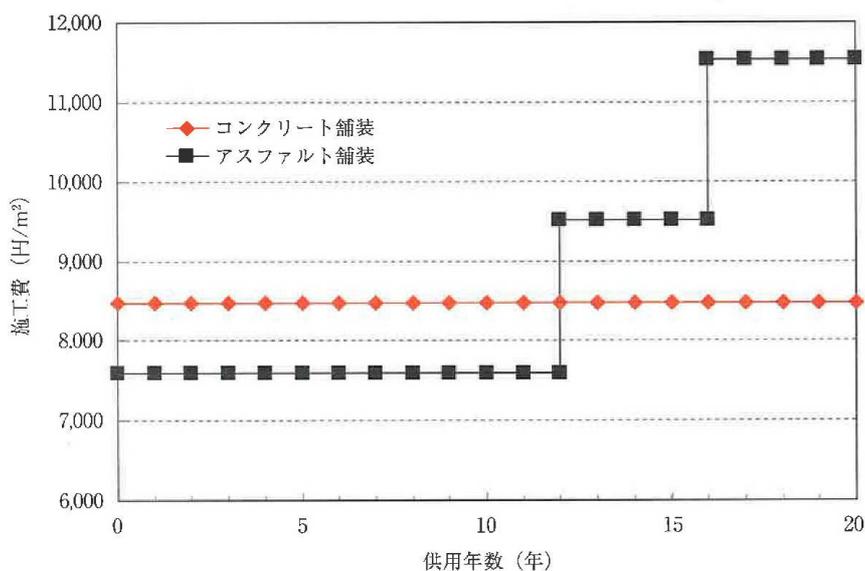


### Q-0405 コンクリート舗装とアスファルト舗装のライフサイクルコストの差はどのくらいですか？

セメント協会の調査によれば、全国 22 箇所（供用年数平均 14 年）のコンクリート舗装の補修回数は平均 0.2 回（補修費用の平均は 344 円/m<sup>2</sup>）で、同一路線のアスファルト舗装の補修回数は平均 1.9 回（補修費用の平均は 3,821 円/m<sup>2</sup>）であった。コンクリート舗装の補修工事の回数及び補修費用は、アスファルト舗装の約 1/10 であり、コンクリート舗装が耐久性に優れていることが実証された。

舗装のライフサイクルコストの試算例を下図に示す。初期建設費（イニシャルコスト）はコンクリート舗装が高いが、アスファルト舗装には定期的な補修費が発生するので、ライフサイクルコストでは供用年数が長くなるほどコンクリート舗装が有利となる。各地方整備局の調査によれば、コンクリート舗装のライフサイクルコストはアスファルト舗装の 2/3～3/4 であり、供用期間が長い道路ではアスファルト舗装の 1/2 以下となった実例が示されている。



供用実績に基づく LCC の比較

<参考資料> 社団法人日本道路協会：コンクリート舗装に関する技術資料